

# 第1回

# REDCap セミナー

Research Electronic Data Capture

2017年6月より、大阪市立大学全学にて、世界標準のWebを介したデータ収集システム「REDCap」をご利用頂く事が可能になります。つきましては、以下の通り実習形式の利用講習会を開催します。

REDCapは、IT専門家でなくとも簡単にWebベースのオンラインシステムが構築でき、多施設のデータを安全に集積できるシステムです。現在、世界110か国2,375施設で使用されており、アカデミック医学研究では世界標準になりつつある画期的な臨床研究支援ツールです。

REDCapは臨床研究だけでなく、部内の運用、教育を目的としたアンケートなどにもご利用頂けます。ご興味のある方は、是非ご参加ください。

## 【開催詳細】

日時： 2017年6月14日(水) 17:30~19:00

場所： 大阪市立大学 阿倍野キャンパス 学舎4階 大講義室

定員： 100名(事前申し込み必要)

参加費： 無料

## 事前申し込み

[ocu.jp/z4SgG9](http://ocu.jp/z4SgG9)

- ※ 必ず、事前にお申し込み下さい。学外の方もご参加頂けます。
- ※ 短縮URLは大文字小文字を区別してご入力下さい。



**REDCap(世界標準EDC・臨床研究支援ツール)**

—世界で108か国2,200施設、50万人が活用—

- 無作為割りも自動で
- 中央データセンター機能
- 個人情報保護対応
- HIPAA(個人情報保護法)対応
- 電子署名
- 電カルからデータの自動取り込み
- 電子カルテと連携機能
- タブレットにより臨床研究データ登録
- 画像データの取り込み可能
- 多施設共同研究にも対応し、同時入力も可能
- PCや携帯からも使える
- 高品質アクセス機能
- 自宅のパソコンや携帯電話からも登録や変更が可能
- モニタリング機能
- 一目で分かる研究進行状況管理
- 研究スケジュール管理
- データ入力エラー検出
- 2重チェック
- 取捨が簡単
- 臨床研究の様々なシーンで利用
- 研究の進捗管理も一目でOK
- 遠隔支援も可能
- 監査機能
- 臨床研究進捗支援
- フル監査記録
- 関連書類・画像の管理も一元化
- 文書・画像一元管理機能
- 研究プロトコル 倫理審査書類など
- 患者調査票作成・管理
- その他の支援機能
- アンケート調査票の作成
- 統計グラフレポート作成

大規模な  
患者登録  
・調査、研究  
が可能

煩雑な臨床研究の負担を軽減できるツール

\* 研究のモニタリングや監査、研究記録の保存、種々の書面・画像の保存が可能  
\* 医師・看護婦などIT専門家でなくとも簡単に利用できる臨床研究支援ツール

Japan REDCap Consortium



学内でREDCapの推進を行っている医療統計 教授 新谷と荒川学長



REDCapの開発元である米国ヴァンダービルト大学との契約書にサインする荒川学長

セミナーやREDCapに関するお問い合わせはこちらのURLからご連絡下さい。

[ocu.jp/kXSYNU](http://ocu.jp/kXSYNU)

※ 短縮URLは大文字小文字を区別してご入力下さい。

主催：大阪市立大学REDCapグループ